

## より安全な世界へ向けて

このニュースレターは、デュポンが創業以来200年にわたり蓄積した安全ノウハウの一部を紹介するものです。「より安全な世界へ向けて」企業経営のご参考にして頂ければ幸甚です。

### 安全は、企業の戦略的な優先課題です

日本のリーディング企業の多くは今期経常利益最高、純利益最高、増収増配といわれています。同時に企業の社会的責任を果たすためにも、企業イメージを高めるためにもコンプライアンスに積極的に取り組んでもいます。一方、職場での災害件数は下げ止まりも見られ、従来の取り組みに限界を感じている安全担当部署も多いといわれています。業種によっては逆に災害が増加しているケースもありその削減はリーディング企業の挑戦すべき新しい課題にもなっています。

デュポンにとって安全は業務上の事故・ケガの削減よりも大きな意味をもっており、コストやコンプライアンス等の更に上位にある戦略的な優先課題であると考えています。安全が社長室から工場の敷地にまで広く行きわたり安全があらゆる面で事業に統合された文化を確立することは、従業員を動機付け、業績と生産性を向上させ、コストを削減し、事業成績のあらゆる面に好影響をもたらす、責任ある企業経営の基盤である、と考えています。

安全は創業当初からデュポンの企業文化の一部であり、社員の個々人が自分の安全に責任を持つだけでなく、同僚の安全についても注意を払っていました。この考え方は「全てのケガは防ぐことができる」との信念と共に会社の基本原則となっています。その考え方に基づきデュポンは、人間行動に焦点を当てた安全文化の定着、トップ経営陣の「感じてもらえるリーダーシップ (Felt Leadership)」の発揮、手

法の確立、個々人の高い職務規律の定着に努めていると共に、社外に対し安全に関するさまざまなサービスを提供しています。

### 企業の免疫システム

企業イメージの最も決定的な目に見える要素は、そこで働く従業員の行動です。企業イメージは企業が持っている価値システムの延長線上に感じ取られるものであり、そのなかで最も普遍的でかつ有力なのは安全です。

今日の世界においてひとつの些細な事故もしくはたった一人の従業員の正しくない行為が、報道されることによって瞬時に誤り伝えられる結果、企業全体を危機に陥れ、地域社会での企業の操業をも困難にすることもあまた。あらゆる面でリスクフリーである職場は存在しないものですが、危険源を予測し事故の発生を未然に防止する自覚と職務規律を確立することによってリスク回避のための企業の免疫システムを強化することは可能です。それは組織全体に安全文化を醸成することを通してケガの原因の96%である危険源としての些細な不安全行動と4%の危険源である不安全状態を取り除くための免疫力の強化であるといえます。そのためには人の行動に伴うリスクの特徴を理解し、組織の全構成員がそれに敏感に対応すること（相互啓発型の文化）によってリスクが事故・ケガに至るのを未然に防止することにつける、とデュポンは考えています。

安全は、人の行動を変え、リーダーシップの質を高めて企業の免疫システムを強化する方法であり、事業活動のあらゆる面に好影響をもたらします。

### フェルト・リーダーシップ

安全管理の成功の鍵は安全をライン管理とすること



The miracles of science®

## 安全管理成功の必須要件



であり、それは経営幹部の強力かつ目に見えるコミットメント（意欲と関与）によってのみ可能です。

上図はデュポンの経験に基づいた安全文化構築のための必須要件であり、これらが高いレベルで機能し、人の行動で裏付けられていることが必要です。しかし、どのようなシステムを持っていても、いかによくシステムが機能していても、経営幹部・ライン管理者の「感じてもらえる指導力（Felt Leadership）」が発揮されなければ誇れるような優良安全は達成されない、とデュポンは考えています。安全は設備対応や担当部署任せで確保できるものではなく、まず経営幹部・ライン管理者自らが率先垂範することによってその意欲と関与を同僚、部下、従業員に示す必要があります。

安全は文化・風土の変革です。そのためには安全に関する意識変革が必要であり、組織の全職位階層がこの変革への取り組みに積極的に関与することが必

要不可欠です。組織の意識変革を進める上で経営トップに求められる役割は、その意欲と関与を言葉と行動で十分にコミュニケーションし全職位階層が体感できるようにすることです。このフェルトリーダーシップは経営幹部の説明責任の一部であり必須要素です。フェルトリーダーシップは職務規律の確立と社会的責任を果たす上で、会社組織に不可欠なものである、とデュポンは考えています。

デュポンの安全サービス全般もしくは、安全文化構築、プロセス安全・リスクマネジメント、STOP™（不安全行動是正）プログラム等についてご質問、ご要望がございましたら、お問い合わせ下さい。

デュポン（株）セーフティリソース  
（お問い合わせ先：村上、飯浜、吉田、水野、大西）  
TEL:03-5521-8509、FAX:03-5521-2344